

索引図 作成仕様

- 1. 索引図のタイトルは、「〇〇 3D都市モデル整備範囲図」(〇〇の部分は整備範囲となる市区町村名又は都道府県名を記載)とする。
- 2. 3D都市モデルの詳細度(LOD1~4)ごとに色を分けて表示する。

LOD3 整備範囲は、整備範囲の広さに応じて詳細図を表示する。

- 3. 対象範囲の標準地域メッシュ(2次メッシュ、3次メッシュ)のメッシュとメッシュ番号を表示する。
- 4. 凡例を表示する。主な項目は次の通りとする。
 - (ア)2次メッシュ及びそのメッシュ数

記号は水色(R:5,G:110,B:255)の太線の四角を標準とする。

(イ)3次メッシュ及びそのメッシュ数

記号は黒色(R:0,G: 0,B:0)の中太線の四角を標準とする。

(ウ)LOD1 整備範囲(範囲の通称)及び面積 km2

記号は黒色(R:0,G:0,B:0)の太線の四角を標準とする。

- (エ)LOD2 整備範囲(範囲の通称)及び面積 km2
 記号は赤色(R:240,G: 5,B:0)の太線の四角を標準とする。
- (オ)LOD3 整備範囲(範囲の通称)及び数量(km2 又は km 等)
 記号は緑色(R:90.G: 255.B:0)の太線の四角又は線を標準とする。
- (カ)LOD4 整備範囲(範囲の通称)及び数量(km2 又は km 等)
 記号は赤色(R:0,G:0,B:255)の太線の四角又は線を標準とする。



- 6. 縮尺は任意とし用紙サイズ A4 を基本とする。レイアウトは対象範囲の形状を考慮し縦又は横にいずれも可とする。
- 7. 索引図のファイル形式は PDF 形式とする。

GIS(ArcGIS、QGIS、SIS など)や CAD(AutoCAD、MicroStation など)等で図を作成し、本テンプレートに画像形式にしたものを張り付けたうえで PDF に 変換する。または、GIS や CAD の出力機能を用いて 1 から 7 に従った図を直接出力してもよい。

